

サステナビリティKPI

マテリアリティ	サステナビリティKPI	2026年度目標	2025年度4Q実績	設定趣旨(ビジネスにおける期待効果)	企業価値向上とのつながり
ダイバーシティ&インクルージョン	 NISA対象公募株式投信残高(除くETF)	46,000億円	48,483億円	NISA制度拡充を受けた投資家層の裾野拡大を通じた収益の拡大	収益の拡大 収益機会の多様化
	 サステナビリティ関連商品の買付経験顧客数	継続的な拡大	62,399口座	お客様にサステナビリティ投資の意義を普及し投資家の裾野を拡大	
	 GX移行債のプライマリー・ディーラー落札ランキング	3位以内	1位	プライマリー・ディーラーとしての実績を通じた、SDGs債市場の拡大・収益機会の多様化・レピュテーション向上	
人生100年時代	 SDGs関連債リーグテーブル	2位以内	1位	SDGs債などの資金調達手段の多様化への取組みにより、収益を拡大	レピュテーションの向上
	 サステナビリティ関連投資残高	1,800億円	1,537億円	安定した投資利回りが見込める再生可能エネルギー・インフラ分野への投資による収益の拡大	
	 ESG投融資残高	1,000億円	2,093億円	社会課題解決に資する投資への参画によるレピュテーションの向上	
イノベーション	 グリーンビルディング認証比率(DOI/DLI/DLP)*1	65/20/25%	70.7/24.1/44.2%	テナントからのレピュテーション向上・資産価値の向上	生産性の向上
	 デジタル案件価値創出件数*2/トライアル件数*3	10/50件	5/104件	ビジネスモデルの変革・新規ビジネスモデルの構築を通じ価値創出や生産性向上を実現	
	 女性管理職比率(連結/大和証券)	20/25%以上	22.0/24.9%	多様な意見をもとにした業務運営により生産性を向上	
グリーン&ソーシャル	 男性社員の育児休職取得率(連結/大和証券)	100/100%以上	93.2/91.5%	多様な意見をもとにした業務運営により生産性を向上	ガバナンスの強化
	 エンゲージメントサーベイスコア(連結)	80%以上	84%	社員が能力を発揮できる環境づくりを通じた生産性向上	
	 女性取締役比率(大和証券グループ本社)	30%以上	50%	経営判断に多様な視点を取り入れることによるガバナンス強化	
サステナブル経営の基盤	 温室効果ガス排出量(自社*4/投融資ポートフォリオ*5)	ネットゼロ/186~255	2,270*6/230*7	気候変動対策や環境マネジメントを通じたガバナンス強化	企業価値向上
	 オフィス・データセンターへの再生可能エネルギー切替率	100%	100%	データセンターやオフィスに再生可能エネルギーを広げるによりカーボンニュートラル社会の実現に貢献	
	 金融経済教育提供者数	250万人*8	191万人*9	中長期的な投資人口の増加に寄与	

*1 DOI: 大和証券オフィス投資法人、DLI: 大和証券リビング投資法人、DLP: 大和証券ロジスティクス・プライベート投資法人 *2 新しいデジタル技術を活用している案件かつ新規性があるもしくはビジネス変革に資する案件。2024-2026年度累計

*3 DX案件とAI・データサイエンス案件のトライアル。2024-2026年度累計 *4 Scope1・2の合計。2030年度単年(単位:t-CO₂e) *5 対象は電力セクターへのプロジェクトファイナンス(単位:g-CO₂e/kWh)。2030年度単年。

一部推計値を含む *6 社用車の利用に伴う排出量を除く。これを含めた場合のScope1、2の合計は3,657t-CO₂e *7 2024年度実績 *8 2005-2030年度累計 *9 2005-2025年度累計